

都道府県医療費適正化計画に係るデータ分析のための 教材・ツール類の開発に関する研究

研究分担者 横山 徹爾（国立保健医療科学院 生涯健康研究部）
吉村 健佑（千葉大学医学部附属病院 病院経営管理学研究センター）

研究要旨

第 3 期医療費適正化計画では、PDCA サイクルの強化による計画の実効性強化を図るという観点から、毎年度の進捗状況管理を導入して、行動目標及び医療に要する費用の目標を継続的にモニタリングするとともに、目標に対して実績が不十分な場合にはその要因分析と対策の実施を行う必要がある。国からはレセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）を詳細に集計したデータセット（提供データセット）を都道府県に提供する予定であるが、その活用の方法論は確立されていない。そこで本分担研究では、医療費適正化計画の実施状況の継続的な把握と評価のためのデータ活用方法およびそれを容易にするための教材・ツール類の開発に取り組んだ。提供データセットの見える化資料、国保データベース（KDB）システムの経年分析ツール、都道府県・市区町村別・死因別 SMR の経年推移の要約図を作成した。開発した教材・ツール類と別途作成した「データ活用マニュアル」と併せて使うことで、医療費適正化計画の PDCA サイクルのためのデータ活用が推進されることが期待される。

A. 研究目的

第 3 期医療費適正化計画では、PDCA サイクルの強化による計画の実効性強化を図るという観点から、毎年度の進捗状況管理を導入して、行動目標及び医療に要する費用の目標を継続的にモニタリングするとともに、目標に対して実績が不十分な場合にはその要因分析と対策の実施を行う必要がある。国からはレセプト情報・特定健診等情報データベース（NDB）を詳細に集計したデータセット（提供データセット）を都道府県に提供する予定であるが、その活用の方法論は確立されていない。

データを活用して施策を推進するためには、1. データを「収集・登録」する（法整

備等も含む）、2. 大規模データを「加工・集計」する（便利なデータベースシステム等の利用）、3. 最適な「解析」を行う（疫学・統計学理論に基づく）、4. 解析結果を「解釈（分析）」する（医学知識など保健医療分野の専門知識が必要）の 4 段階が必要である。このうち、1 と 2 については近年、NDB や KDB の整備により充実してきているが、3 と 4 が進まなければデータ活用を進めることは難しい。

そこで本分担研究では、医療費適正化計画の実施状況の継続的な把握と評価のためのデータ活用を容易にするために、これら 4 段階のうち、3 に相当する提供データセットやその他の公的調査統計等に見える化

するための教材・ツール類の開発を行うことを目的とする。

なお、4については分担研究「都道府県医療費適正化計画推進のためのデータ活用マニュアルの開発」で検討する。

B. 方法

利用目的に応じて、以下の分類で見える化資料・ツール類を作成した。どの都道府県でもデータ活用が進むように、特殊なデータ分析技術がなくても利用できるものとした。

【1】予防できる疾患を予防する

(1) 死因別死亡とリスク因子の特徴を把握する

①死因別標準化死亡比(SMR)の特徴把握

人口動態統計の死因別 SMR は地域の健康状態に関する上位の指標であり、特に後期高齢者医療との関係も深いと考えられることから、医療費と連動して分析することが望まれる。しかし、都道府県・市区町村別の SMR は厚生労働省が5年に一度公表しているものの、平成 20~24 年のデータをブールしたものが最新であり、死因が限定的であり、経年的な推移は把握しにくい。そこで、都道府県・市区町村別に 18 死因について 10 年間の SMR の推移を図示して教材とした。

使用したデータは、全て e-Stat (政府統計の総合窓口) より入手した。死亡数は、各年の人口動態統計「性・死因(選択死因分類)・都道府県・市区町村別死亡数」および「性・年齢(5歳階級)・死因(死因簡単分類)別死亡数(全国)」、性・年齢別人口は、各年の「住民基本台帳年齢階級別人口(市区町村別)」、市町村合併情報は「廃置分合等情報(2016年1月7日現在)」を用いた。

国で公表している市区町村別 SMR は、

その年の全国を基準(=100)としているため、経年的な推移を見る際には注意を要する。例えば、全国の脳血管疾患年齢調整死亡率は低下傾向にあるため、ある市の SMR がずっと 110 で推移したとすると、全国と同じペースで低下していることを意味する。そのため、その市の脳血管疾患年齢調整死亡率の推移を把握したい場合には、その年の全国を基準とするのではなく、基準とする年次を固定しておく必要がある。そこで、各年の全国を基準(=100)としたものと、2010年の全国を基準(=100)としたものの2種類を作成した。さらに、人口の小さな自治体では毎年の偶然変動による SMR の増減が大きいいため、95%信頼区間および死亡数を示すとともに、ポアソン回帰によりスムージング(回帰曲線のフィッティング)を行い、10年間の増減傾向の検定結果も示した。

SMR は年齢調整したうえでの死因別死亡率の対全国比で表されるので分かりやすいが、SMR が大きくても死亡数が少なければ、対策の優先度は低いかもしれない。そこで、SMR と死亡数を同時に示して視覚的に把握しやすい図表を作成した。すなわち、棒グラフの長さを SMR、棒の太さを期待死亡数とすることで、棒の面積が実際の死亡数を表すため、長さと同面積で死因別死亡の状況が直感的に把握しやすい。

②リスク因子の特徴要約

健康指標について都道府県差を比較する際には、一般にその統計調査で算出される指標値(死亡率、受療率等)をそのまま用いるか、都道府県別順位で示すことが多い。しかし、各指標値は単位やスケールが異なるため、多数の指標を同時に比較するのが難しく、全国値を 100 とした場合の相対値で示されることもあるが、都道府県差をどの

程度意味しているのかは直感的に理解しにくい。一方、都道府県別順位は、全国での順序的な位置づけが分かりやすいという長所がある反面、例えば1位と2位の差がどの程度大きいのか(あるいは小さいのか)は分からない。

そこで、単位やスケールが異なる指標であっても、全国の都道府県間での位置づけが分かりやすく、また、多数の指標を同時に認識しやすいように、以下のようにZスコア(いわゆる偏差値)を算出して図示した。

都道府県別指標を x_i ($i = 1, 2, \dots, 47$)、標準誤差を ε_i とする。 x_i の平均 \bar{x} と標準偏差 s を計算し、Zスコア、

$$z_i = (x_i - \bar{x})/s$$

を算出する。 x_i が正規分布に従うとき、 z_i は都道府県別指標の分布における位置を表し、例えば、 $z_i = 2.0$ ならば上位2.5%点に相当する。ただし、 x_i に極端な外れ値がある場合、 z_i の意味は解釈しにくい。例えば、特定健診の肥満者の割合は沖縄県が極端に高いため、第2位の県の z_i は非常に小さくなり肥満者割合が高いことを見落としてしまう恐れがある。そこで、両側0.3%の外れ値に相当する $|z_i| > 3$ の県を除外して平均 \bar{x}' と標準偏差 s' を計算し、外れ値の影響を補正したZスコア、

$$z'_i = (x_i - \bar{x}')/s'$$

を計算することとする。以下、 z'_i を単にZスコアと呼ぶ。いわゆる偏差値=Zスコア $\times 10+50$ である。Zスコアの解釈は、おおむね、以下の通りである。

±0.5 全国都道府県でほぼ平均的

±1.0 上(下)位6分の1

±2.0 ほとんどトップ

±3.0 突出している

多数の指標のZスコアを並べて比較する際には、読みやすいように、「望ましくない値を正方向」、「望ましい値を負方向」という

ように統一し、必要に応じて符号を反転させる。

健康指標としては、都道府県別に公表されている以下の統計資料等を用いた。①平均寿命(平成27年都道府県別生命表)、②健康寿命(厚生労働省研究班・平成28年国民生活基礎調査に基づく推計)、③死因別年齢調整死亡率(人口動態特殊報告・平成27年都道府県別年齢階級別死亡率)、④疾患別入院・外来年齢調整受療率(平成26年患者調査)、⑤特定健診によるリスク因子・生活習慣等の年齢調整割合(第2回NDBオープンデータ)。

(2) 入院・外来別、全疾病および疾病別医療費の特徴を把握

①疾病別医療費の特徴

都道府県や保険者別に疾病別医療費を比較する際には、1人あたり医療費が全国に比べて何倍か(倍率)、および他の疾患と比べて医療費がどのくらい大きい(絶対量)の視点がある。前者を年齢調整して算出した指標は標準化比や地域差指数とも呼ばれる(本研究では標準化比と呼ぶ)。疾病別医療費の特徴を把握するために、標準化比は対全国の倍率で表されるので分かりやすいが、標準化比が大きくても医療費の絶対量が小さければ、医療費適正化の観点からは優先度が低いとも考えられる。そこで、疾病別医療費の標準化比と絶対量を同時に示して視覚的に把握しやすい図表を開発した。すなわち、棒グラフの長さを標準化比、棒の太さを期待医療費とすることで、棒の面積が医療費の絶対量を表すため、長さと同面積で直感的に把握しやすくなる。

標準化比は男女別に間接法により以下の式で算出した。

Y 当該保険者等の一人当たり医療費

P_i 当該保険者等の年齢階級*i*の加入者数
 y_i 全国の年齢階級*i*の一人当たり医療費

$$\text{標準化比} = \frac{Y}{\sum(y_i \cdot P_i)} \times 100$$

この計算には提供データセットを用いた。また、国保（市町村国保、国保組合）と後期高齢者医療は、国保データベース(KDB)システムの「疾病別医療費分析」のデータを用いて同様の図表を作成できるツールを開発した。協会けんぽは、独自に公表している「加入者基本情報、医療費基本情報」を用いて同様の図表を作成した。

②保険者別医療費の特徴

前記①と同様に、医療費（総額・疾病別）の保険者別内訳を標準化比と絶対量の両方で視覚的に把握できる図表を作成した。この計算には提供データセットを用いた。

③経年推移の確認

国保では、KDBシステムの「疾病別医療費分析」のデータを用いて、年齢調整の有無別に疾病別医療費の4年間の経年推移を図にすることができるツールを開発した。協会けんぽでは、「加入者基本情報、医療費基本情報」を用いて、47支部別に疾病別標準化比等の8年間の経年推移を図表にした。提供データセットは単年度分のため、経年推移の図表作成はできなかった。

【2】後発医薬品の数量シェアを改善する

（1）後発医薬品の数量シェアを保険者別に把握

後発医薬品の数量シェアを保険者別に把握するためには、数量シェアを割合（%）で表すだけでなく、総量でも比較することで、どの保険者が数量シェアに大きな影響を及ぼしているかが分かりやすいと考えられる。そこで、棒グラフの長さを数量シェア（%）、棒の太さを数量とすることで、棒の面積が後発医薬品の絶対量を表すため、長さと同面積で視覚的に把握しやすい。

（2）後発医薬品の数量シェアを薬効別に把握

前記（1）と同様に、棒グラフの長さを数量シェア（%）、棒の太さを数量として、薬効別に図示した。これにより、どの薬効の数量が大きく数量シェアが低いかを視覚的に把握しやすい。

（3）後発医薬品の切替後薬剤費を保険者別に把握

同様に、棒グラフの長さを切替後薬剤費（薬価最大・最小）、棒の太さを切替前薬剤費として、保険者別に図示した。これにより、どの保険者で切替後薬剤費が大きく低下するかが視覚的に把握しやすい。

（4）後発医薬品の切替後薬剤費を薬効別に把握

同様に、棒グラフの長さを切替後薬剤費（薬価最大・最小）、棒の太さを切替前薬剤費として、薬効別に図示した。これにより、どの薬効の薬剤で切替後薬剤費が大きく低下するかが視覚的に把握しやすい。

C. 結果

【1】予防できる疾患を予防する

（1）死因別死亡とリスク因子の特徴を把握する

①死因別標準化死亡比(SMR)の特徴把握

図 1-1-①上段のように、死因別 SMR の10年間の経年推移の図を、全都道府県・市区町村×18死因×男女別に作成した（1自治体あたり12頁）。一部の都道府県に研修教材として提供し市区町村に配布されている。

また、図 1-1-①下段のように、全都道府県・市区町村の死因別 SMR（平成20～24年）の特徴を、SMRと死亡数で同時に図示し、重要な死因の把握に役立つツールを提供した。

②リスク因子の特徴要約

図 1-1-②のように、都道府県別に、平均寿命、健康寿命、不健康期間、死因別年齢調整死亡率、特定健診でのリスク因子と生活習慣等について、全国での位置づけをZスコア(偏差値)で図示し、特徴が一目で把握しやすくなった。

(2) 入院・外来別、全疾病および疾病別医療費の特徴を把握

①疾病別医療費の特徴

提供データセットを用いて、図 1-2-①のように、各都道府県で、入院・入院外等別に、疾病別医療費の内訳を、全国=100とした場合の標準化比(棒の長さ)と医療費の額(棒の面積)で表すことで、どの疾病による医療費が多く標準化比が高いのかが一目で把握できるようにした(1都道府県あたり8頁)。また、市区町村(国保・後期)ではKDBを用いて簡単に同様の図を作成できるツールを提供した。協会けんぽでも独自に公表しているデータを加工して47支部別に同じ図を作成した。健康保険組合は、提供データセットの当該箇所では表章されないため、同様の分析はできなかった。

②保険者別医療費の特徴

提供データセットを用いて、図 1-2-②のように、各都道府県で、入院・入院外等別に、保険者別(市区町村、国保組合、被用者保険)医療費の内訳を、全国=100とした場合の標準化比(棒の長さ)と医療費の額(棒の面積)で表すことで、どの保険者で医療費が多く標準化比が高いのかが一目で把握できるようにした。これらの図は社会保険表章用疾病分類を一部併合した78疾患毎に作成した(1都道府県あたり624頁)。また全国の視点から都道府県別医療費の内訳(保険者の部分を都道府県にしたもの)の図表も作

成した。

③経年推移の確認

図 1-2-③のように、都道府県・市区町村国保で、KDBを用いて、入院・外来別、疾患別(生活習慣病等13疾患)に、レセプト件数と点数の4年間の標準化比の推移を簡単に作図できるツールを開発した。

また、協会けんぽが独自に公表しているデータを加工して、47支部別に、入院・外来別、疾患別(主要な42疾患)に、レセプト件数・点数の標準化比の8年間の推移を図にした。

【2】後発医薬品の数量シェアを改善する

(1) 後発医薬品の数量シェアを保険者別に把握

図 2-1のように、提供データセットを用いて、各都道府県で、入院・入院外+調剤別に、後発医薬品の数量シェアの保険者別内訳を、数量シェア(%) (青い棒の長さ)と数量の値(棒の面積)で表し、全国(ピンク色)と比較できるようにした。保険者は、市区町村国保・後期、国保組合、協会けんぽ、個々の健保組合・共済組合等の別とし、数量の大きい順にソートし、一部の小規模保険者は併合し、各都道府県内のどの保険者で数量が大きく数量シェアが低いのが一目で把握できるようにした(対応する数値表も作成)。これらの図表は総計及び薬効中分類・小分類毎で作成した(1都道府県あたり76頁)。

(2) 後発医薬品の数量シェアを薬効別に把握

図 2-2のように、提供データセットを用いて、各都道府県で、入院・入院外+調剤別に、後発医薬品の薬効中分類・小分類別数量シェアの内訳を、数量シェア(%) (青い棒の長さ)と数量の値(棒の面積)で表し、全

国（ピンク色）と比較できるようにした。各都道府県内ではどの薬効の医薬品で数量が大きく数量シェアが低いのが一目で把握できるようにした（対応する数値表も作成）。これらの図表は各都道府県別・保険者毎（市区町村国保・後期、国保組合、協会けんぽ、個々の健保組合・共済組合等）に作成した（1保険者あたり2頁）。

（3）後発医薬品の切替後薬剤費を保険者別に把握

図 2-3 のように、提供データセットを用いて、各都道府県で、入院・入院外+調剤別に、後発医薬品の保険者別切替後薬剤費の内訳を表した（濃い棒が薬価最小、薄い棒が最大）。各都道府県内ではどの保険者で切替効果が大きいのが一目で把握できるようにした（対応する数値表も作成）（1都道府県あたり76頁）。

（4）後発医薬品の切替後薬剤費を薬効別に把握

図 2-4 のように、提供データセットを用いて、各都道府県で、入院・入院外+調剤別に、後発医薬品の薬効別切替後薬剤費の内訳を表した（濃い棒が薬価最小、薄い棒が最大）。各保険者ではどの薬効の医薬品で切替効果が大きいのが一目で把握できるようにした（対応する数値表も作成）（1保険者あたり2頁）。

D. 考察

データを活用して施策を推進するためには、1. データを「収集・登録」する（法整備等も含む）。2. 大規模データを「加工・集計」する（便利なデータベースシステム等の利用）。3. 最適な「解析」を行う（疫学・統計学理論に基づく）。4. 解析結果を「解釈（分析）」する（医学知識など保健医療分野の専門知識が必要）の4段階が必要であ

ろう。NDBの提供データセットはこれらのうち、1と2を実現するものであり、3と4を進めるためには見える化や読み解きのノウハウを蓄積してマニュアル等を作成し、活用のための人材育成プログラムを提供していく必要がある。本分担研究で作成した各種見える化資料は3を担うものであり、別途作成したデータ活用マニュアルの教材として活用することで、4の段階が推進されることが期待される。

都道府県・市区町村別、死因別 SMR の経年推移と特徴把握

都道府県医療費適正化計画に限らず、市区町村国保のデータヘルス計画、健康増進計画など、死因別 SMR の経年推移を市区町村単位で把握することは、地域の健康課題を明確化して対策を検討するために重要な基本事項である。特に、死亡の多くは高齢者で発生することから、後期高齢者医療と死因別 SMR の関係は深いことが予想され、医療費分析の結果を解釈しやすくするために、死因別 SMR の動向にも注視することが望ましいと考える。本研究で作成した経年推移の図は、国や県と比較しながら市区町村の動向を視覚的に把握しやすく、完成された図として提供されることから、自治体において容易に活用可能であろう。

NDB の提供データセットの見える化

提供データセットは非常に詳しい情報を提供しており、活用の仕方によってはかなり詳細な分析が可能である。しかし、情報量が膨大なゆえに、必要な情報を抽出して集計し読み解くことは容易でない。本研究では、提供データセット基本情報を見える化することで、都道府県担当者等が利用しやすくした。データ活用マニュアルと併せて活用されることが期待される。

KDB の活用ツール

都道府県医療費適正化計画のPDCAサイクルを推進するためには、最新のデータを速やかに把握する必要があり、比較的早期にデータが更新される KDB は有用なツールとなり得る。KDB の弱点として、国保と後期高齢者医療だけを扱うため、若い世代の被用者保険加入者の情報が得られないという点があり、NDB と組み合わせることで補っていく必要があるだろう。また、KDB には年齢調整の機能がないため、時点間や保険者間の比較を行う際に解釈が困難という弱点があったが、本研究で作成した分析ツールを用いればこの点が解決し、さらに視覚的に把握しやすくなったことから、KDB の分析結果の解釈が容易になるだろう。

E. 結論

データを活用して施策を推進するためには、1. データを「収集・登録」する（法整備等も含む）、2. 大規模データを「加工・集計」する（便利なデータベースシステム等の利用）、3. 最適な「解析」を行う（疫学・統計学理論に基づく）、4. 解析結果を「解釈（分析）」する（医学知識など保健医療分野の専門知識が必要）の4段階が必要である。このうち、1と2については近年、NDB や KDB の整備により充実してきているが、3と4が進まなければデータ活用を進めることは難しい。本分担研究では、提供データセットの見える化、KDB の経年分析ツール、都道府県・市区町村別・死因別 SMR の経年推移の要約図表等を作成することで、3を容易にした。4については開発した教材・ツール類を活用して「読み解き方」を整理した「データ活用マニュアル」によって推進さ

れることが期待される。

F. 健康危機情報

なし。

G. 研究発表

なし。

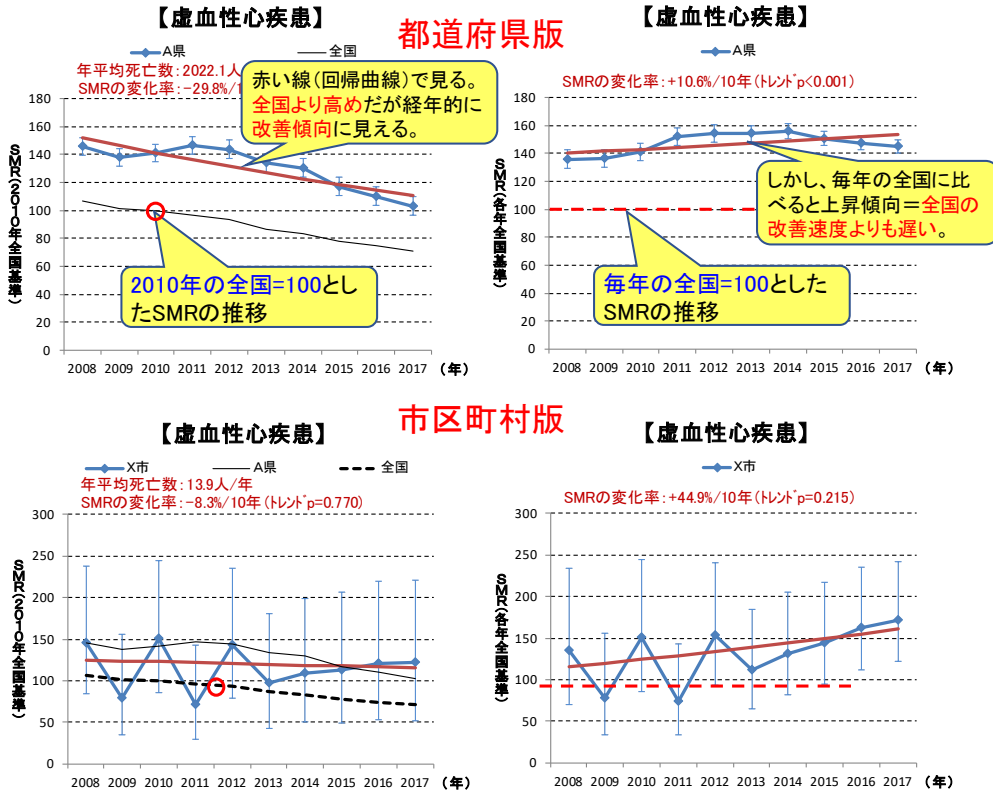
H. 知的財産権の出願・登録状況

なし。

図1-1-① 死因別標準化死亡比(SMR)の経年推移

2010年全国基準(=100)

各年全国基準(=100)

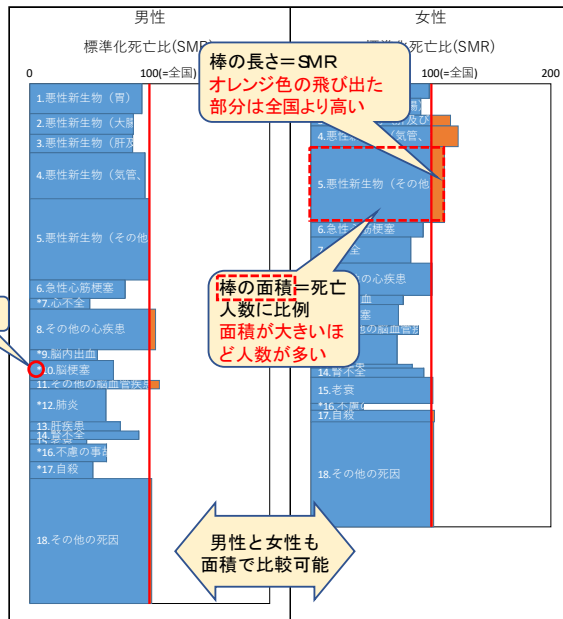


死因別標準化死亡比(SMR)と死亡数の見える化ツール

X市 平成20~24年 死因別標準化死亡比(SMR)

	男性			女性		
	SMR	死亡数	過剰死亡数	SMR	死亡数	過剰死亡数
死亡総数	85 *	1079	-192	94	919	-55
悪性新生物	95	407	-23	109	289	23
1.悪性新生物(胃)	93	62	-5	99	31	0
2.悪性新生物(大腸)	86	43	-7	91	34	-3
3.悪性新生物(肝及び肝内胆管)	86	38	-6	116	23	3
4.悪性新生物(気管、気管支及び肺)	96	96	-4	123	43	8
5.悪性新生物(その他)	100	168	-1	111	158	16
心疾患(高血圧性疾患を除く)	83 *	145	-29	92	150	-13
6.急性心筋梗塞	79	38	-10	94	30	-2
7.心不全	50 *	23	-23	83		
8.その他の心疾患	105	84	4	101	86	
脳血管疾患	70 *	81	-34	77 *	81	-24
9.脳内出血	56 *	22	-17	77	20	-6
10.脳梗塞	69 *	42	-19	73 *	44	-16
11.その他の脳血管疾患	108	17	1	89	17	-2
12.肺炎	63 *	69	-40	71 *	62	-25
13.肝疾患	76	19	-6	84	9	-2
14.腎不全	91	18	-2	94	19	-1
15.老衰	48	8	-9	101	53	1
16.不慮の事故	64 *	37	-21	44 *	15	-19
17.自殺	53 *	35	-32	103	24	1
18.その他の死因	101	260	3	102	217	5

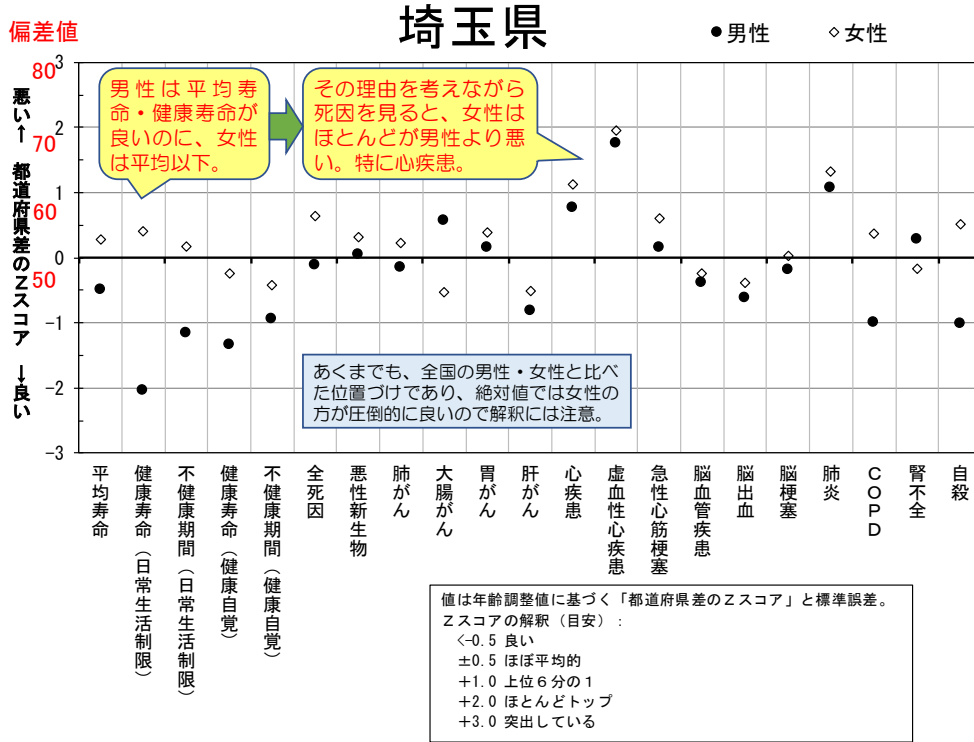
* P<0.05. 死亡数=0(ピリオドで表記)の死因があると、5, 8, 11, 18番の死因計算に誤差が生じます。



棒の縦高さが期待死亡数に比例、棒の面積が死亡数に比例する。(面積で男女比較も可能)

図 1-1-② 都道府県別リスク因子の特徴要約

平成28年平均寿命・健康寿命／平成27年死因別年齢調整死亡率 都道府県別特徴の要約



平成26年度特定健診データの都道府県別特徴の要約

埼玉県

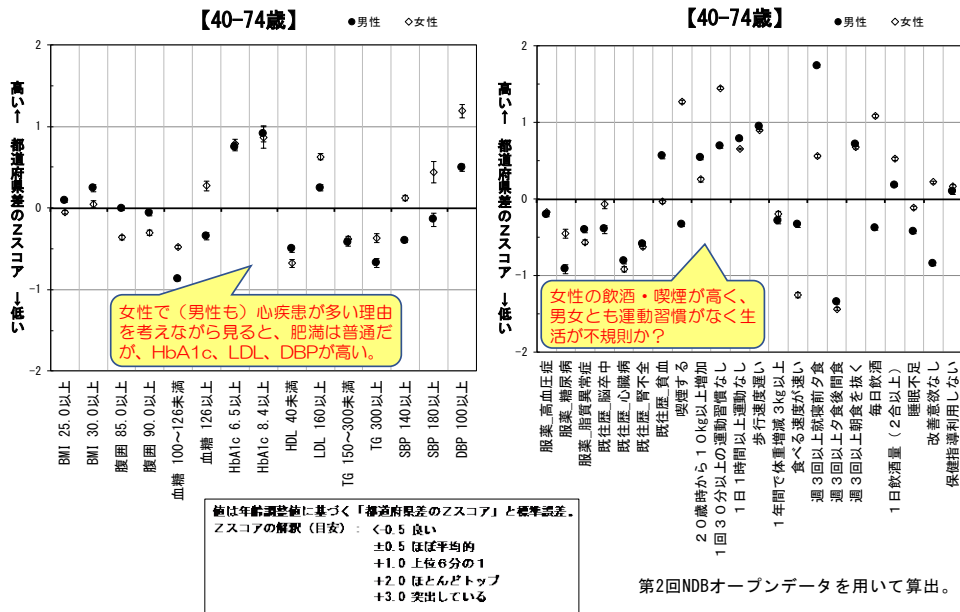


図 1-2-① 医療費の疾病別内訳

医療費の疾病別内訳 - どの疾病が多くを占め全国比で高いのか

20XX年度/〇〇県(男・全年齢)

医療費の内訳(疾病別)		入院				入院外+歯科				診療種別計			
疾病コード	疾病名	被保険者等人数	合計点数	1人あたり点数	標準化比(全国=100)	被保険者等人数	合計点数	1人あたり点数	標準化比(全国=100)	被保険者等人数	合計点数	1人あたり点数	標準化比(全国=100)
0	全疾病	1,929,744	275,407,301,412	142,717	109.8	1,929,744	386,271,028,191	200,167	105.9	1,929,744	661,678,329,603	342,884	107.5
101	腸胃感染症	1,929,744	703,433,680	365	113.4	1,929,744	807,584,952	418	129.9	1,929,744	1,511,018,632	783	121.7
102	結核	1,929,744	260,083,185	135	82.5	1,929,744	47,762,727	25	63.4	1,929,744	307,845,912	160	78.8
103	皮膚及び粘膜の病変を伴うウイルス疾患	1,929,744	230,980,804	119	99.8	1,929,744	895,602,553	360	90.3	1,929,744	1,126,583,357	480	92.4
105	ウイルス肝炎	1,929,744	273,247,096	142	116.7	1,929,744	4,153,487,328	2,152	152.9	1,929,744	4,426,734,423	2,294	150.0
106	その他のウイルス疾患	1,929,744	133,292,428	69	77.8	1,929,744	640,853,565	332	52.4	1,929,744	774,145,993	401	55.5
107	真菌症	1,929,744	494,905,650	256	128.3	1,929,744	652,061,795	338	101.6	1,929,744	1,146,967,445	594	111.8
109	その他の感染症及び寄生虫症	1,929,744	255,960,557	133	113.4	1,929,744	255,960,557	133	113.4	1,929,744	2,205,577,285	1,143	92.0
201	胃の悪性新生物	1,929,744	2,577,248,705	1,336	117.1	1,929,744	2,577,248,705	1,336	117.1	1,929,744	8,076,958,978	4,186	117.1
202	結腸の悪性新生物	1,929,744	2,022,699,403	1,141	101.7	1,929,744	2,022,699,403	1,141	101.7	1,929,744	5,561,675,860	2,882	97.0
203	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	1,929,744	1,533,704,425	795	103.0	1,929,744	1,533,704,425	795	103.0	1,929,744	4,232,306,761	2,193	100.0
204	肝及び肝内胆管の悪性新生物	1,929,744	843,846,303	437	136.9	1,929,744	843,846,303	437	136.9	1,929,744	4,008,211,777	2,077	135.5
205	気管、気管支及び肺の悪性新生物	1,929,744	3,940,298,993	2,042	95.9	1,929,744	3,940,298,993	2,042	95.9	1,929,744	11,071,281,845	5,737	106.5
206	乳房の悪性新生物	1,929,744	4,117,600	21	152.7	1,929,744	4,117,600	21	152.7	1,929,744	72,343,513	37	158.2
207	子宮の悪性新生物	1,929,744	0	0	0.0	1,929,744	0	0	0.0	1,929,744	0	0	0.0
208	悪性リンパ腫	1,929,744	1,095,085,550	567	105.3	1,929,744	1,095,085,550	567	105.3	1,929,744	3,655,320,071	1,894	97.5
209	白血病	1,929,744	1,223,676,253	634	95.8	1,929,744	1,223,676,253	634	95.8	1,929,744	3,176,620,933	1,646	99.3
210	多発性骨髄腫	1,929,744	1,857,475,334	6,145	99.3	1,929,744	1,857,475,334	6,145	99.3	1,929,744	30,803,756,741	15,963	104.8
211	骨肉腫	1,929,744	2,321,533,654	1,203	104.4	1,929,744	2,321,533,654	1,203	104.4	1,929,744	6,491,811,627	3,364	115.8
301	脳神経系疾患	1,929,744	622,774,036	323	90.0	1,929,744	622,774,036	323	90.0	1,929,744	1,128,155,580	585	92.0
302	脳神経系疾患	1,929,744	2,255,695,682	1,169	112.3	1,929,744	2,255,695,682	1,169	112.3	1,929,744	3,520,850,634	1,825	103.4
401	骨折	1,929,744	836,745,740	434	141.3	1,929,744	836,745,740	434	141.3	1,929,744	1,011,540,283	524	144.4
402	骨折	1,929,744	23,184,041,676	12,014	110.4	1,929,744	23,184,041,676	12,014	110.4	1,929,744	28,290,950,484	14,660	115.1
403	骨折	1,929,744	9,064,498,623	4,697	117.7	1,929,744	9,064,498,623	4,697	117.7	1,929,744	11,063,301,456	5,733	111.7
501	心疾患	1,929,744	353,685,578	183	116.3	1,929,744	353,685,578	183	116.3	1,929,744	1,590,797,935	824	86.0
502	心疾患	1,929,744	335,257,849	174	93.4	1,929,744	335,257,849	174	93.4	1,929,744	1,989,024,082	979	158.2
503	心疾患	1,929,744	3,686,731,457	1,910	129.0	1,929,744	3,686,731,457	1,910	129.0	1,929,744	17,606,216,200	9,124	136.3
504	心疾患	1,929,744	3,298,953,338	1,760	103.0	1,929,744	3,298,953,338	1,760	103.0	1,929,744	5,041,356,905	2,612	101.4
505	心疾患	1,929,744	2,038,195,289	1,056	127.2	1,929,744	2,038,195,289	1,056	127.2	1,929,744	2,383,680,172	1,235	122.8
507	心疾患	1,929,744	1,431,922,177	742	104.3	1,929,744	1,431,922,177	742	104.3	1,929,744	2,988,522,590	1,549	109.5
601	呼吸器疾患	1,929,744	1,748,014,013	907	106.9	1,929,744	1,748,014,013	907	106.9	1,929,744	3,055,706,618	1,583	97.7
602	呼吸器疾患	1,929,744	1,434,608,379	743	112.3	1,929,744	1,434,608,379	743	112.3	1,929,744	3,747,856,043	1,942	96.7
603	呼吸器疾患	1,929,744	1,464,044,552	768	113.7	1,929,744	1,464,044,552	768	113.7	1,929,744	2,733,067,845	1,416	117.0
604	呼吸器疾患	1,929,744	463,380,900	240	192.7	1,929,744	463,380,900	240	192.7	1,929,744	3,027,702,103	1,569	183.5
605	自律神経系の障害	1,929,744	258,386,188	134	125.9	1,929,744	133,853,556	69	125.9	1,929,744	392,239,744	203	87.6
606	その他の神経系の疾患	1,929,744	6,174,151,823	3,182	107.6	1,929,744	4,295,827,782	2,226	107.6	1,929,744	10,469,979,704	5,426	108.8
702	白内障	1,929,744	1,540,305,015	1,015	119.8	1,929,744	1,859,265,033	1,015	119.8	1,929,744	3,499,570,048	1,813	128.7
703	眼病及び眼瞼の障害	1,929,744	81,810,466	42	147.7	1,929,744	1,182,389,493	610	158.1	1,929,744	1,382,774,091	706	151.2
704	その他の眼病及び付属器の疾患	1,929,744	4,872,763,494	2,525	115.1	1,929,744	4,872,763,494	2,525	115.1	1,929,744	7,296,353,030	3,782	121.9
901	高血圧性疾患	1,929,744	2,415,617,905	1,254	113.5	1,929,744	35,971,238,003	18,640	113.5	1,929,744	38,386,855,908	19,892	114.2
902	虚血性心疾患	1,929,744	1,197,157,605	6,208	101.8	1,929,744	7,619,709,711	3,949	132.4	1,929,744	19,598,867,316	10,156	111.7
903	その他の心疾患	1,929,744	13,958,352,853	7,233	88.3	1,929,744	6,109,445,798	3,166	105.0	1,929,744	20,067,798,651	10,399	92.8
904	くも膜下出血	1,929,744	1,163,753,037	603	99.3	1,929,744	134,064,313	69	110.6	1,929,744	1,297,817,349	673	100.3
905	脳内出血	1,929,744	6,797,535,678	3,523	116.6	1,929,744	1,020,079,359	529	149.2	1,929,744	7,817,615,037	4,051	120.1
906	脳梗塞	1,929,744	14,450,456,437	7,488	106.8	1,929,744	6,560,041,563	3,399	156.3	1,929,744	21,010,498,000	10,888	118.5
908	その他の脳血管疾患	1,929,744	2,483,697,526	1,287	109.3	1,929,744	1,005,575,005	521	123.1	1,929,744	3,489,272,531	1,808	112.9
909	動脈硬化(症)	1,929,744	1,192,280,373	618	80.2	1,929,744	314,120,469	163	97.1	1,929,744	1,506,400,842	781	83.3
912	その他の循環器系の疾患	1,929,744	4,499,065,869	2,331	95.0	1,929,744	957,354,997	496	101.6	1,929,744	5,456,420,866	2,828	87.5
1002	急性咽喉炎及び急性扁桃炎	1,929,744	180,404,828	93	125.8	1,929,744	1,182,389,493	610	158.1	1,929,744	1,382,774,091	706	151.2
1003	その他の急性上気道感染症	1,929,744	158,827,728	81	120.3	1,929,744	2,201,315,975	1,141	104.2	1,929,744	2,256,296,703	1,222	105.1
1004	肺炎	1,929,744	7,140,000,792	3,700	111.4	1,929,744	282,720,697	147	113.8	1,929,744	7,422,721,499	3,846	111.5
1005	急性気管支炎及び急性気管支炎	1,929,744	4,282,655,305	2,221	100.1	1,929,744	1,459,778,358	758	119.7	1,929,744	1,888,643,663	979	114.6
1006	アレルギー性鼻炎	1,929,744	32,767,757	17	65.5	1,929,744	2,802,568,047	1,452	109.7	1,929,744	2,835,330,804	1,469	108.8
1007	慢性副鼻腔炎	1,929,744	576,111,469	299	136.4	1,929,744	898,056,461	465	106.0	1,929,744	1,474,167,930	764	116.1
1009	慢性閉塞性肺疾患	1,929,744	1,679,013,308	870	111.9	1,929,744	2,407,840,428	1,248	119.7	1,929,744	4,086,853,736	2,118	116.4
1010	喘息	1,929,744	791,098,616	410	133.0	1,929,744	4,683,631,766	2,427	92.8	1,929,744	5,474,730,382	2,837	97.0
1011	その他の呼吸器系の疾患	1,929,744	9,602,774,655	4,976	102.3	1,929,744	2,543,297,784	1,318	108.3	1,929,744	12,146,072,439	6,294	103.5
1104	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	1,929,744	913,740,804	474	98.0	1,929,744	1,195,800,147	620	86.6	1,929,744	2,109,540,951	1,093	91.2
1105	胃炎及び十二指腸炎	1,929,744	232,095,838	120	141.1	1,929,744	4,305,146,925	2,231	158.4	1,929,744	4,537,242,763	2,351	157.4
1106	アルコール性肝疾患	1,929,744	514,438,269	267	182.0	1,929,744	357,211,822	185	150.9	1,929,744	871,646,091	452	133.2
1108	肝硬変(アルコール性のものを除く)	1,929,744	343,600,242	178	122.9	1,929,744	277,973,637	144	139.9	1,929,744	821,573,980	322	129.9
1109	その他の肝疾患	1,929,744	760,854,563	394	131.7	1,929,744	775,280,295	402	151.6	1,929,744	1,536,134,858	796	141.0
1110	胆石症及び胆のう炎	1,929,744	3,668,004,253	1,901	119.3	1,929,744	366,042,042	190	124.8	1,929,744	4,034,046,296	2,090	119.8
1111	膵疾患	1,929,744	865,578,952	459									

図 1-2-① 医療費の疾病別内訳 (続き)

20XX年度/〇〇県(男・全年齢)/医療費の内訳(疾病別)

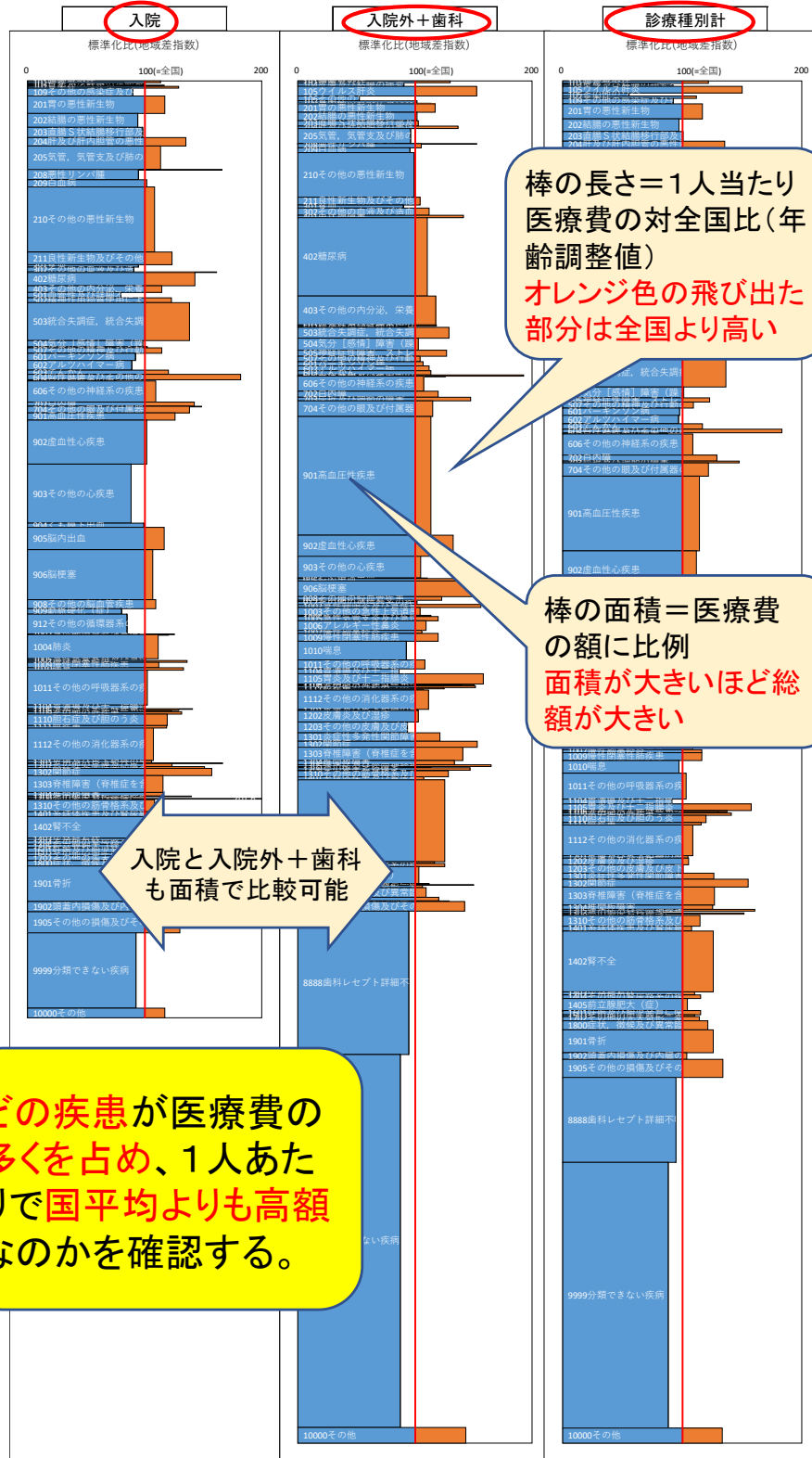


図 1-2-② 医療費の保険者別内訳

医療費の自治体等別内訳—どの自治体等が多くを占め全国比で高いのか

20XX年度/〇〇県(男)/402糖尿病[診療種別計]

自治体 コード等	自治体名等 (市区町村は国保+後期高齢)	0-74歳				75歳以上				全年齢			
		被保険者等 人数	合計点数	1人あたり 点数	標準化比 (全国 =100)	被保険者等 人数	合計点数	1人あたり 点数	標準化比 (全国 =100)	被保険者等 人数	合計点数	1人あたり 点数	標準化比 (全国 =100)
48	〇〇県	1,882,504	18,505,309.134	10,990	115.9	247,239	9,785,641.350	39,580	113.6	1,929,744	28,290,950.484	14,660	115.1
48101	A市	100,253	2,051,482.805	20,443	123.5	44,140	1,918,663.290	43,488	123.7	144,492	3,970,126.095	27,476	123.6
48102	B市	72,863	1,456,097.655	19,984	127.4	34,052	1,396,505.968	41,011	122.3	106,915	2,852,603.623	26,681	124.9
48103	C市	32,899	649,092.806	19,736	110.6	16,235	742,025.559	45,706	126.2	49,123	1,391,118.268	28,219	119.4
48104	D市	19,437	263,984.067	15,124	100.9	7,929	197,199.950	23,910	118.0	27,264	491,163.956	17,847	94.9
48105	E市	203,629	450,939.235	21,943	111.1	11,261	297,009.910	24,949	97.6	32,000	947,949.144	26,495	107.1
48106	F市	19,671	565,555.752	28,766	173.0	9,831	574,055.491	58,291	177.0	29,502	1,139,911.244	38,838	175.1
48107	G市	657	1,227,627	1,867	145.3	9,884	368,965.238	37,330	106.5	26,871	763,748.868	28,218	113.4
48108	H市	47	1,003	21.3	100.0	8,765	304,697.358	34,782	99.3	29,012	684,155.260	23,582	105.4
48109	I市	19	469	24.7	100.0	6,774	294,796.893	43,519	119.6	22,093	565,248.232	26,943	112.9
48110	J市	69	1,469	21.3	100.0	4,025	188,426.917	46,810	135.9	11,995	343,417.266	28,631	123.3
48111	K市	65	1,077	16.4	100.0	6,997	240,906.926	34,431	99.5	23,762	536,989.233	22,599	103.2
48112	L市	97	1,353	13.9	100.0	5,602	298,757.022	47,978	135.9	14,692	500,989.977	34,089	135.2
48113	M市	32	1,236	38.6	100.0	3,970	132,716.398	33,383	114.4	12,209	336,441.851	25,271	121.8
48114	N市	25	1,148	45.9	100.0	3,421	116,420.257	34,033	117.5	16,424	297,933.208	25,951	106.9
48115	O市	40	1,031	25.8	100.0	3,115	90,792.414	29,144	94.1	13,155	213,370.445	16,220	82.8
48116	P市	48	1,153	24.0	100.0	7,338	352,319.198	48,013	146.1	20,768	625,415.341	30,088	131.5
48117	Q市	29	1,004	34.6	100.0	5,692	226,423.292	39,781	117.8	16,298	509,135.877	31,240	135.8
48118	R市	68	1,478	21.7	100.0	3,867	127,540.321	32,978	97.9	12,196	320,467.224	26,277	123.7
48119	S市	10	1,075	107.5	100.0	2,355	72,228.223	30,673	85.8	8,823	181,216.031	21,428	107.5
48120	T市	45	1,110	24.7	100.0	3,040	81,659.372	20,295	57.6	9,485	181,788.482	19,168	84.2
48121	U市	55	1,426	25.9	100.0	2,390	82,718.063	28,243	79.2	7,245	180,116.520	26,241	117.6
48122	V市	30	99,468.631	3,315	100.0	2,325	60,676.041	26,102	72.4	7,324	160,144.972	21,895	92.9
48123	W市	13	190,553.663	14,658	100.0	2,167	129,893.646	42,869	121.0	9,980	325,537.209	32,720	131.7
48124	X市	28	122,491.299	4,375	100.0	1,976	87,764.997	44,408	124.9	6,234	210,256.298	33,728	142.5
48125	Y市	13	118,059.478	9,081	100.0	2,200	85,898.174	38,949	116.2	6,213	203,575.852	30,953	131.1
48126	Z市	24	142,143.854	5,923	100.0	3,276	120,622.558	36,822	102.0	9,500	262,766.212	27,660	111.0
48127	AA市	63	79,180.184	1,257	100.0	3,422	78,019.994	22,789	67.0	11,185	157,200.188	14,054	68.2
48128	AB市	4,333	48,016.012	11.1	100.0	1,417	22,895.590	16,158	46.7	5,750	70,911.602	12,333	66.6
48129	AC市	6,361	113,908.203	17.9	100.0	3,405	92,324.669	27,115	80.3	9,766	206,132.872	21,108	90.3
48130	AD市	3,225	43,280.398	13.4	100.0	1,098	20,349.198	18,532	52.5	4,323	63,729.596	14,741	73.3
48131	AE市	4,508	95,820.790	21.2	100.0	2,622	97,498.972	37,181	111.5	7,131	193,409.132	27,121	112.3
48132	AF市	3,808	24,525.998	6.4	100.0	1,306	38,785.980	29,697	99.5	4,915	73,311.726	14,915	75.9
48133	AG市	2,995	25,689.202	8.6	100.0	1,090	31,694.141	29,081	98.1	4,085	57,963.242	14,043	71.4
48134	AH市	2,899	41,415.192	14.3	100.0	1,240	30,012.971	24,213	69.3	3,939	71,428.166	18,139	81.2
48135	AI市	2,868	51,325.600	17.9	100.0	1,617	63,419.419	39,226	112.7	4,485	114,745.019	25,585	107.3
48136	AJ市	2,942	55,947.821	19.0	100.0	1,869	57,040.693	30,527	96.6	4,810	112,988.483	23,489	90.0
48137	AK市	2,260	58,226.292	25.8	100.0	1,419	59,808.045	42,156	123.2	3,679	118,034.338	32,084	131.4
48138	AL市	2,149	31,459.981	14.6	100.0	1,270	32,324.383	25,405	76.3	3,419	63,794.244	18,657	75.4
48139	AM市	1,149	35,209.419	30.7	100.0	697	12,793.251	18,366	50.5	2,845	48,102.769	16,900	80.9
48140	AN市	1,895	46,037.939	24.3	100.0	1,578	82,013.161	51,964	149.0	3,463	128,051.000	36,974	149.9
48141	AO市	1,742	23,422.811	13.4	100.0	758	23,070.656	30,441	83.8	2,500	45,493.266	19,599	90.8
48142	AP市	1,171	21,892.628	18,518	100.0	752	23,858.824	31,738	98.6	1,923	45,551.260	23,898	98.3
48143	AQ市	1,574	37,067.676	23,544	136.0	790	23,985.025	30,728	85.2	2,355	61,092.795	25,928	110.2
48144	AR市	1,946	26,792.197	13,740	77.9	878	23,674.874	24,188	67.9	2,925	50,427.071	17,243	72.8
48145	AS市	1,317	25,343.038	26,827	147.5	782	47,247.665	60,420	170.0	2,099	82,590.703	39,339	159.6
48146	AT市	928	30,795.802	33,178	222.0	596	27,601.305	46,631	149.4	1,484	56,997.107	39,343	176.0
48147	AU町	965	42,492.055	44,000	255.3	508	15,296.908	30,139	88.6	1,473	57,788.963	39,242	170.4
48148	AV町	1,032	26,890.981	26,059	135.2	643	19,536.763	30,385	84.4	1,675	46,429.744	27,720	107.9
48149	AW町	773	18,093.606	23,410	119.3	515	10,800.862	20,970	60.5	1,288	28,894.468	22,434	87.5
48150	AX村	120	1,046.694	8,734	50.4	62	4,023.528	48,935	143.2	202	5,070.222	25,093	102.9
48901	国保組合	42,546	378,012.761	8,885	98.8	0	0	0	0.0	42,546	378,012.761	8,885	98.8
48902	被用者保険	1,115,392	7,414,989.614	6,648	110.0	0	0	0	0.0	1,115,392	7,414,989.614	6,648	110.0

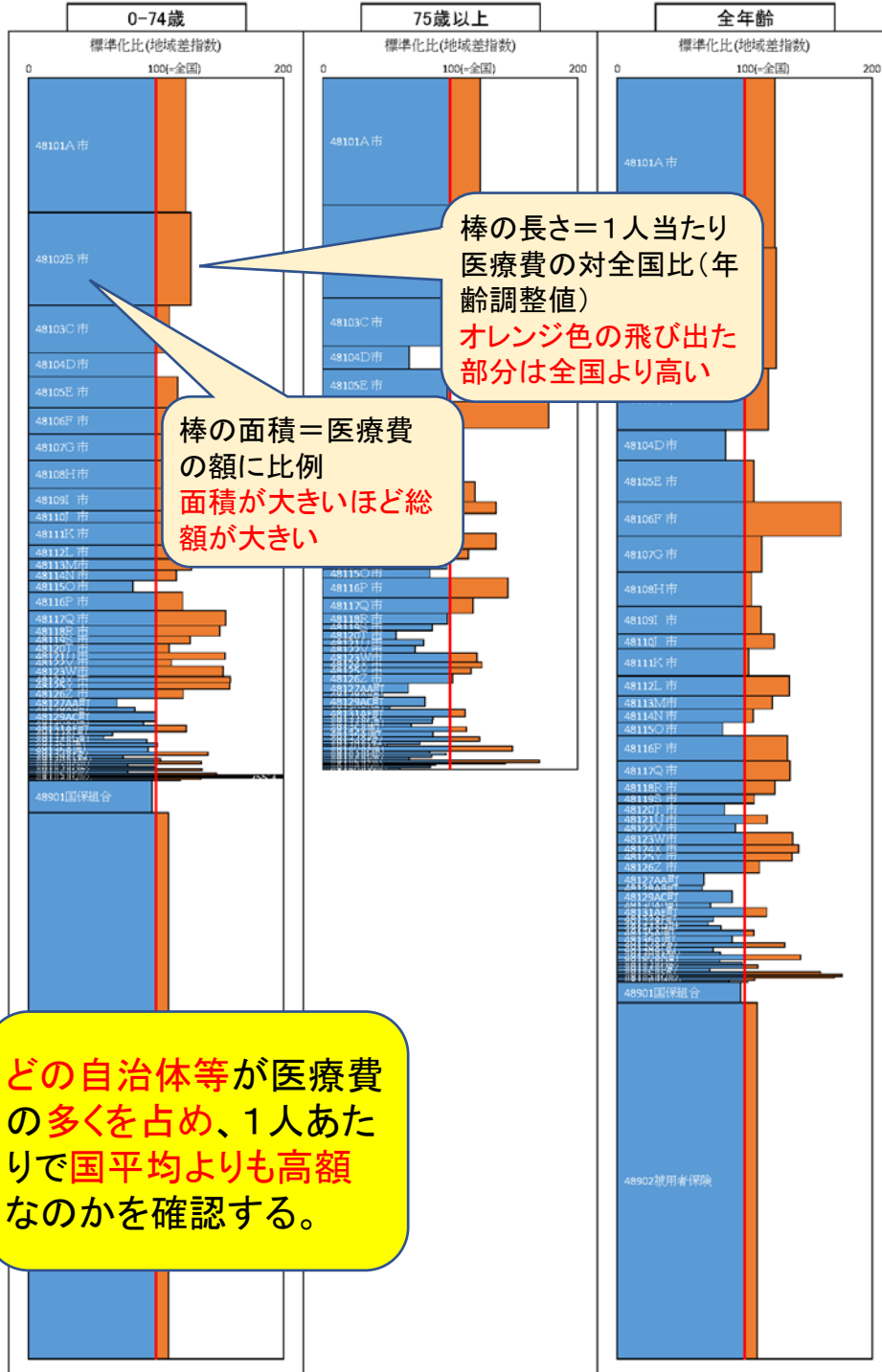
市区町村は国保+後期
自治体等の名称

合計額
被保険者人数

被保険者一人あたり額
対全国比(年齢調整)

図 1-2-② 医療費の保険者別内訳（続き）

20XX年度/〇〇県(男)/402糖尿病[診療種別計]/医療費の内訳(市町村等別)



標準化比は全国を基準(=100)とした年齢調整値。縦軸は医療費の期待値に比例、棒の面積は実際の医療費に比例する。0-74歳と75歳以上は面積で比較可能。

図 1-2-③ 医療費の経年推移の把握

疾病別医療費の経年推移 値は仮想値

K D B

疾病別医療費分析(生活習慣病)

KDBツール見本

サンプル市 H24年度(累計)~H27年度(累計) 男性 0~74歳

2019年2月24日

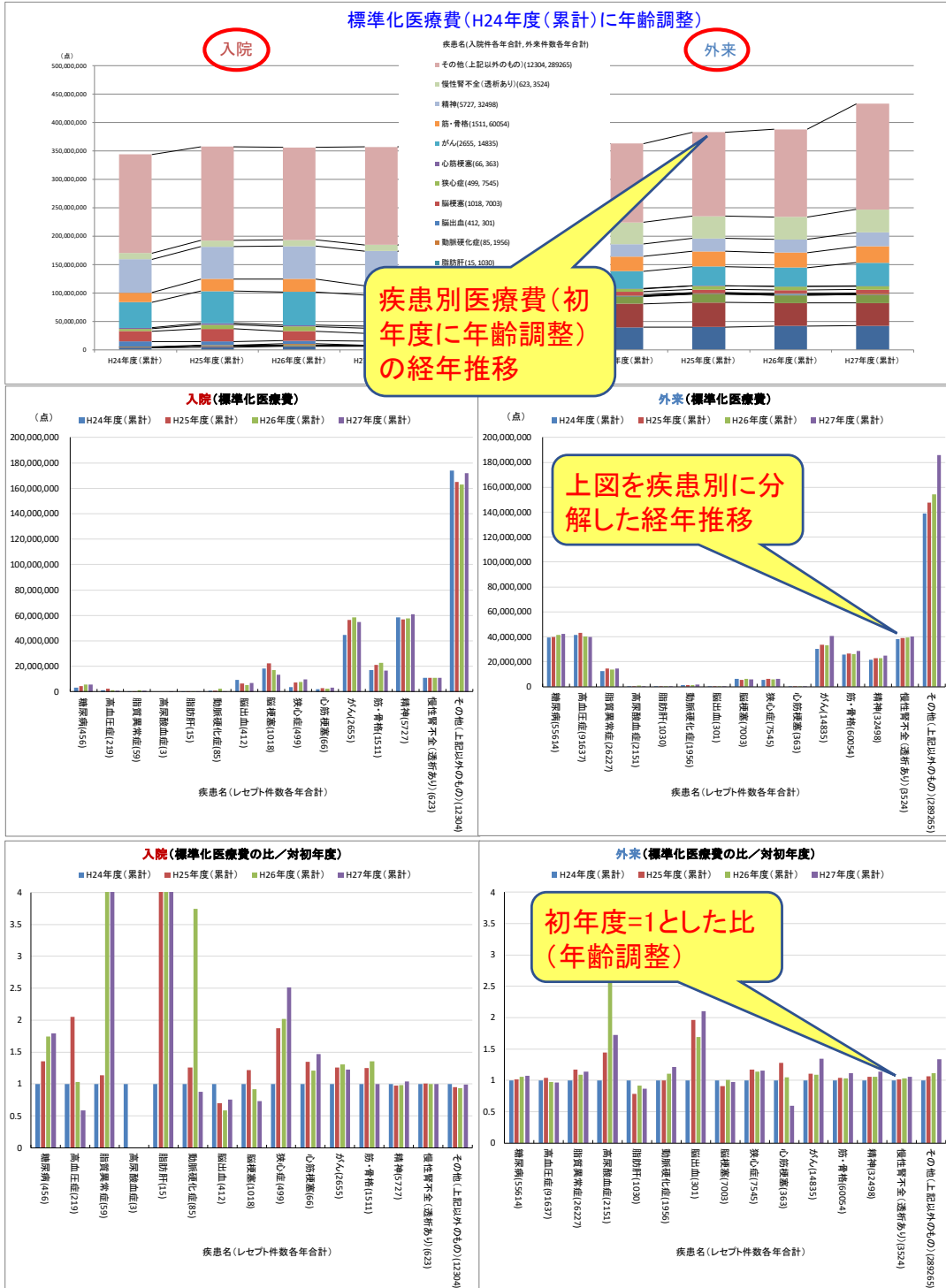


図 1-2-③ 医療費の経年推移の把握（続き）

協会けんぽ公表データより作成

協会けんぽ 疾病別レセプト**件数**の標準化比（経年推移）

11埼玉支部【女性・入院件数】

2013年全国基準(=100)

各年全国基準(=100)

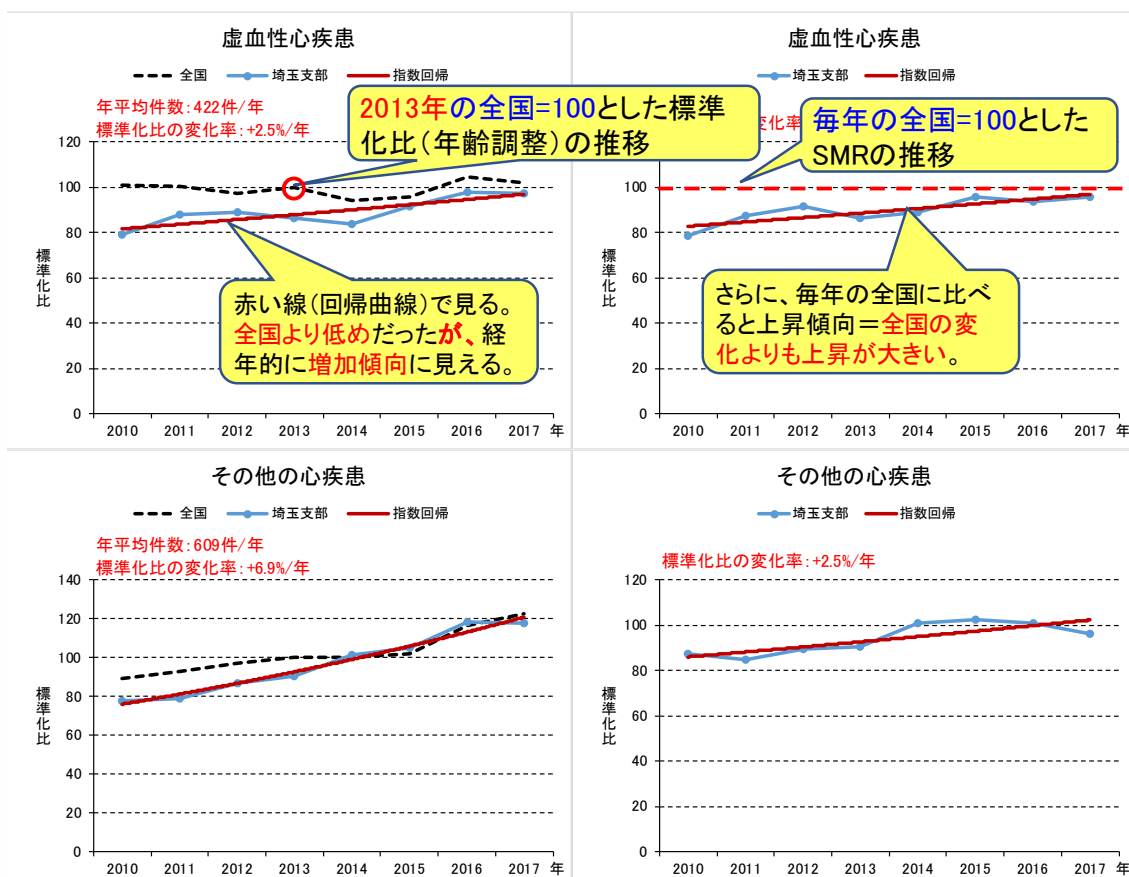


図 2-2 後発医薬品数量シェアの薬効別内訳

後発医薬品の数量シェア薬効別内訳 - **どの薬効**が多くを占め全国比で高いのか

20XX年3月/48〇〇県

番号	薬効(中分類)	入院				院外+調剤				総計			
		後発医薬品のある先発医薬品数量	後発医薬品数量	後発医薬品数量シェア	全国との差(プラスが良い)	後発医薬品のある先発医薬品数量	後発医薬品数量	後発医薬品数量シェア	全国との差(プラスが良い)	後発医薬品のある先発医薬品数量	後発医薬品数量	後発医薬品数量シェア	全国との差(プラスが良い)
0	総計	2189,024	4,608,405	67.9%	-7.4%	86,128,297	175,819,276	67.1%	-4.6%	90,412,923	180,744,464	66.7%	-5.7%
11	中枢神経系用薬	870,893	822,185	52.4%	10.4%	15,400,172	18,208,237	54.2%	-8.7%	15,794,876	18,953,554	54.5%	-9.2%
12	末梢神経系用薬	37,364	25,007	66.8%	-8.9%	1,014,661	1,823,061	61.5%	-9.1%	1,028,552	1,868,986	61.9%	-7.2%
13	感覚器用薬	0	0	0.0%	-3.6%	2,347,098	2,679,756	53.3%	-6.2%	2,370,720	2,685,776	52.9%	-5.3%
21	循環器用薬	0	0	0.0%	10.0%	21,164,946	42,842,243	67.0%	-5.2%	22,355,969	42,425,960	65.5%	-7.0%
22	呼吸器用薬	0	0	0.0%	-9.5%	3,395,378	8,423,449	73.5%	-2.8%	3,414,537	9,559,545	73.9%	-0.7%
23	消化器用薬	0	0	0.0%	-4.5%	9,273,753	42,560,071	32.1%	-2.3%	9,566,853	44,638,971	32.4%	-2.9%
24	ホルモン剤(ホルモン源除く)	0	0	0.0%	0.0%	80,585	1,252,843	95.4%	10.0%	82,251	1,308,069	95.5%	-2.0%
25	専門用薬	0	0	0.0%	0.0%	693,437	1,513,221	69.5%	-3.0%	693,140	1,560,252	69.3%	-4.7%
26	皮膚科用薬	0	0	0.0%	0.0%	16,026,133	8,939,784	35.8%	-5.6%	16,104,169	8,994,065	35.8%	-8.3%
27	泌尿器用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	2,045	11,423	94.8%	-0.5%
28	眼薬	0	0	0.0%	0.0%	22,009	100.0%	100.0%	0.0%	0	21,618	100.0%	0.0%
29	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	585,288	8,539,647	93.6%	-4.4%	617,378	8,871,440	93.5%	-3.2%
30	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	510,916	879,074	63.1%	30.3%	571,654	931,310	62.0%	-4.4%
31	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	2,990,573	14,897,855	83.3%	-3.0%	3,026,189	15,593,788	83.5%	-6.5%
32	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	8,202	4,542	42.3%	7.5%	6,439	5,223	44.8%	8.0%
33	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	5,604,927	8,939,947	61.5%	-6.1%	5,759,588	9,179,639	61.4%	-5.3%
34	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
35	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	246,892	396,177	61.6%	-2.8%	248,907	381,326	61.1%	-1.4%
36	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	1,909	956	22.5%	13.2%	2,516	579	18.7%	8.7%
37	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	4,733,843	9,614,931	67.0%	-5.0%	4,656,163	9,661,089	67.5%	-5.5%
38	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
39	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
40	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
41	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
42	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
43	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
44	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
45	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
46	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
47	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
48	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
49	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
50	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
51	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
52	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
53	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
54	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
55	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
56	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
57	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
58	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
59	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
60	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
61	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
62	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
63	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
64	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
65	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
66	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
67	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
68	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
69	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
70	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
71	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
72	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
73	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
74	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
75	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
76	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
77	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
78	眼科用薬	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%
79	その他の治療を主目的とした医薬品	219	76	24.6%	-8.3%	2,636	862	24.6%	-8.3%	2,956	941	24.1%	-8.5%
80	アルカロイド系麻薬(天然麻薬)	8,241	3,562	27.0%	-6.4%	31,940	10,743	25.2%	-6.4%	40,086	14,816	27.0%	-4.1%
81	非アルカロイド系麻薬	7,596	18,368	70.5%	8.5%	1,893	54	2.6%	8.5%	9,822	19,399	66.4%	0.8%
82	麻薬不明	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%

薬効中分類

後発のある医薬品のうち

先発数量

後発数量

後発医薬品の割合(数量シェア)
全国との差(プラスが良い)

図 2-2 後発医薬品数量シェアの薬効別内訳（続き）

20XX年3月/48〇〇県/後発医薬品の数量シェア[薬効中分類別内訳]

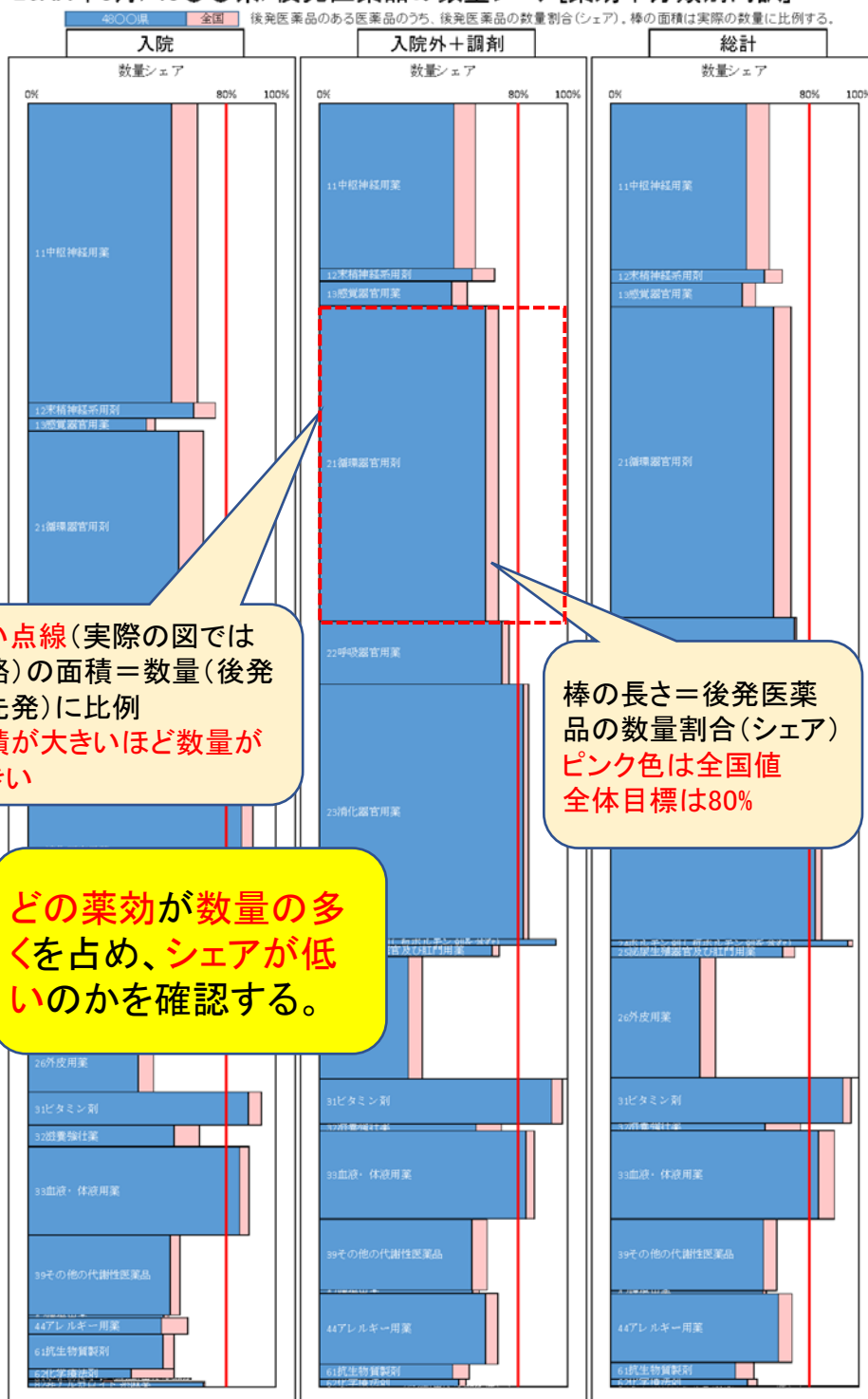


図 2-3 後発医薬品切替後薬剤費の保険者別内訳

後発医薬品の切替後薬剤費の薬効別内訳 - どの保険者で大きいのか

20XX年3月/〇〇県/0総計

番号	名称	入院			入院外+調剤			総計(薬剤費が多い順)		
		切替対象薬剤費	切替後薬剤費(薬価小)	切替後薬剤費(薬価大)	切替対象薬剤費	切替後薬剤費(薬価小)	切替後薬剤費(薬価大)	切替対象薬剤費	切替後薬剤費(薬価小)	切替後薬剤費(薬価大)
45	〇〇県	2,492,369.43	38.5%	44.6%	52,941,676.69	39.6%	51.9%	1,066,490,265	37.7%	49.8%
1480010	全国健康保険協会〇〇支部	254,270.69	37.4%	44.6%	9,111,459.42	37.6%	49.2%	9,369,684.69	35.5%	47.1%
3948020	A市(後期高齢)	325,109,549	39.2%	45.7%	4,470,794,578	36.1%	50.6%	4,947,496,545	39.2%	52.3%
3948030	B市(後期高齢)	112,283,641	37.4%	41.9%	3,307,760,695	37.6%	51.7%	3,339,944,411	37.4%	49.8%
490340	A市(国民)	146,775,274	37.0%	46.3%	2,912,300,527	34.4%	46.9%	3,165,429,950	39.2%	48.0%
490010	B市(国民)	56,133,539	35.0%	44.0%	2,067,283,100	38.2%	50.1%	2,169,704,180	37.0%	48.5%
3948020	A市(後期高齢)	7,465,717	39.9%	47.9%	1,385,203,813	39.2%	51.4%	1,990,863,351	39.9%	50.4%
3948030	B市(後期高齢)	1,120,120	36.3%	45.9%	1,271,055,544	38.9%	53.6%	1,342,206,024	37.0%	51.1%
3948020	A市(後期高齢)	1,729,467	37.2%	46.9%	1,185,941,054	39.7%	51.3%	1,205,535,300	39.9%	50.8%
490350	A市(国民)	1,655,655	35.1%	45.9%	1,118,771,732	39.0%	51.0%	1,184,665,955	39.5%	50.7%
3948030	B市(後期高齢)	1,649,464	37.2%	46.9%	829,011,404	39.1%	52.0%	890,381,046	39.7%	53.0%
3948030	B市(後期高齢)	1,023,413	37.0%	46.9%	752,589,699	40.1%	50.8%	804,139,521	39.9%	50.7%
3948030	B市(後期高齢)	1,004,204	35.2%	44.9%	737,721,921	39.2%	50.4%	742,891,445	39.2%	51.8%
3948030	B市(後期高齢)	1,162,161	36.6%	46.9%	705,145,790	33.9%	48.7%	766,285,161	37.0%	51.3%
490390	A市(国民)	1,950,365	35.6%	45.9%	703,979,731	36.4%	49.6%	752,917,068	35.7%	50.8%
3948020	A市(後期高齢)	1,147,147	38.3%	47.2%	666,018,667	39.8%	52.8%	690,789,819	39.0%	51.5%
3948040	A市(後期高齢)	1,077,077	39.6%	47.2%	567,280,744	38.0%	50.9%	635,320,633	39.4%	50.6%
490390	A市(国民)	7,932,222	39.6%	47.2%	2,585,421,844	39.2%	47.0%	2,634,942,718	39.2%	49.0%
3948020	A市(後期高齢)	1,004,204	35.2%	44.9%	580,018,210	39.3%	51.9%	587,629,774	39.4%	50.4%
3948030	B市(後期高齢)	1,044,204	37.5%	46.0%	511,721,084	38.0%	52.0%	552,314,763	38.7%	51.0%
3948030	B市(後期高齢)	1,006,006	39.5%	49.9%	497,059,631	38.3%	51.5%	551,524,938	38.1%	49.6%
3948030	B市(後期高齢)	1,051,417	37.9%	46.2%	489,420,769	35.0%	52.3%	540,308,847	40.0%	54.3%
3948030	B市(後期高齢)	1,247,147	39.0%	47.4%	400,053,505	37.0%	48.9%	465,442,292	38.2%	50.4%
490000	A市(国民)	1,670,170	37.2%	46.2%	477,856,460	39.4%	49.7%	479,112,652	38.3%	47.6%
490000	A市(国民)	1,455,455	37.2%	46.2%	418,946,524	39.2%	51.9%	427,833,777	39.0%	49.8%
490390	A市(国民)	1,867,171	40.1%	47.2%	379,083,540	37.1%	49.3%	389,065,815	36.3%	47.6%
3948040	A市(後期高齢)	1,742,174	38.8%	48.9%	385,372,479	38.1%	50.6%	397,413,251	38.0%	51.4%
490420	A市(国民)	1,316,616	35.5%	45.9%	335,843,007	33.9%	46.2%	358,583,247	34.4%	46.8%
490000	A市(国民)	1,084,108	34.8%	44.9%	339,990,939	37.2%	50.2%	347,004,241	34.9%	48.1%
3948030	B市(後期高齢)	1,077,147	39.2%	47.4%	331,781,914	40.2%	52.3%	344,941,156	40.7%	52.3%
3948040	A市(後期高齢)	1,754,175	39.6%	47.9%	418,946,524	39.2%	51.9%	427,833,777	39.0%	49.8%
3948040	A市(後期高齢)	1,871,171	37.2%	46.3%	313,111,867	38.2%	50.7%	327,146,652	39.4%	51.6%
490000	A市(国民)	1,650,524	39.3%	47.0%	310,417,858	39.2%	47.2%	325,158,723	38.0%	47.9%
3948030	B市(後期高齢)	2,002,729	31.2%	42.0%	296,619,654	39.6%	51.6%	316,039,029	39.2%	49.7%
490400	Q市(国民)	17,598,232	35.4%	47.4%	236,890,690	36.0%	48.6%	211,116,433	36.1%	47.4%
3948010	Q市(後期高齢)	6,899,239	35.0%	45.9%	235,422,693	35.7%	48.0%	235,207,277	39.7%	50.7%
3948020	S市(後期高齢)	7,999,099	35.0%	47.9%	277,545,212	39.2%	52.5%	282,449,592	39.7%	53.2%
3948010	AA町(後期高齢)	9,095,200	35.7%	44.3%	261,333,292	39.1%	54.3%	270,855,449	39.6%	52.9%
3948020	T市(後期高齢)	4,007,400	39.0%	49.9%	267,108,327	40.7%	50.6%	267,398,493	40.7%	51.4%
490410	N市(国民)	12,425,070	37.1%	46.0%	253,469,787	38.9%	50.1%	262,789,899	36.5%	49.3%
3948040	AE町(後期高齢)	25,283,691	40.6%	47.9%	236,994,376	40.4%	50.9%	260,974,510	39.2%	51.9%
490420	L市(国民)	21,320,189	35.4%	47.6%	229,639,659	39.4%	47.6%	225,999,949	39.4%	49.6%
3948040	Z市(後期高齢)	17,202,823	34.0%	45.9%	249,324,843	39.3%	52.7%	255,789,027	34.0%	49.9%
490070	R市(国民)	7,015,220	35.8%	44.3%	242,563,742	38.1%	49.9%	248,630,712	35.9%	48.1%
3948010	V市(後期高齢)	13,717,802	37.2%	47.2%	240,713,205	39.7%	53.9%	246,107,597	39.2%	52.4%
3948020	W市(後期高齢)	13,469,300	35.0%	46.3%	233,133,784	39.6%	52.2%	238,113,191	39.2%	49.2%
3248000	地方公務員等共済組合D	2,525,741	37.7%	46.9%	232,846,922	39.0%	50.7%	238,112,309	39.4%	49.6%
649000	健康保険組合C	5,073,573	37.2%	46.2%	229,639,659	39.2%	51.9%	235,669,659	37.4%	47.2%
490370	J市(国民)	17,898,865	37.0%	46.2%	218,341,798	39.2%	48.5%	222,905,720	34.2%	49.1%
490080	M市(国民)	4,262,081	39.9%	46.2%	234,545,026	39.4%	49.6%	234,328,414	38.4%	48.8%
3948060	W市(後期高齢)	15,457,658	39.3%	46.5%	213,455,055	39.1%	50.0%	229,665,594	39.9%	51.8%
3449000	公立学校共済・私立学校共済・共済事業団D	5,240,821	33.5%	40.0%	212,205,086	35.2%	43.3%	226,504,432	37.8%	45.1%
3948070	AD町(後期高齢)	25,306,797	40.6%	46.9%	184,250,205	38.4%	53.1%	211,589,548	39.3%	52.3%
3449010	公立学校共済・私立学校共済・共済事業団E	3,723,257	37.2%	45.9%	229,639,659	39.2%	51.9%	235,669,659	37.4%	47.2%
3948050	X市(後期高齢)	3,367,362	35.6%	46.2%	183,125,498	39.9%	50.9%	190,310,010	39.5%	49.9%
490100	AA町(国民)	3,368,244	44.4%	44.3%	179,399,603	34.8%	50.9%	188,380,000	36.2%	51.7%
490060	S市(国民)	5,371,440	34.5%	47.9%	173,212,452	39.6%	50.4%	185,061,196	39.6%	52.0%
3948040	AN町(後期高齢)	11,535,973	38.1%	47.2%	169,632,414	39.7%	52.3%	181,564,402	35.9%	51.5%
490440	AC町(国民)	9,199,382	34.7%	45.9%	170,721,150	39.4%	49.2%	177,933,511	35.9%	48.1%
490200	T市(国民)	6,291,820	31.7%	40.0%	172,323,115	37.2%	48.9%	174,124,297	36.9%	45.9%
490530	W市(国民)	10,695,391	35.3%	44.1%	156,304,989	37.7%	49.7%	167,667,617	38.1%	47.5%
490470	Z市(国民)	7,307,419	35.3%	48.9%	149,612,663	35.6%	48.7%	163,520,448	36.2%	49.5%
3948040	A.町(後期高齢)	10,718,145	36.2%	46.7%	147,917,769	37.5%	49.5%	160,329,429	36.4%	51.7%
490270	Y市(国民)	5,329,170	36.2%	47.2%	149,894,928	41.6%	49.0%	159,969,885	38.9%	49.6%
490290	U市(国民)	4,599,999	32.7%	39.5%	147,634,452	35.4%	47.2%	153,699,936	35.5%	48.2%
490480	X市(国民)	7,899,289	35.0%	45.0%	139,329,819	39.9%	50.6%	140,925,332	40.3%	50.8%
3248030	地方公務員等共済組合D	7,442,831	45.1%	48.9%	130,768,798	34.7%	45.5%	138,064,222	35.1%	44.6%
3948040	AI町(後期高齢)	9,308,505	30.3%	41.0%	127,191,765	37.0%	48.6%	137,609,005	36.9%	48.6%
490110	V市(国民)	3,503,610	37.0%	44.2%	120,727,509	36.4%	47.5%	128,953,479	40.4%	49.3%
3948070	AM町(後期高齢)	5,737,322	35.4%	45.1%	120,096,807	39.4%	52.6%	125,549,615	35.8%	51.5%
649010	健康保険組合C	2,276,639	32.0%	41.2%	119,669,937	39.9%	46.6%	123,222,779	37.8%	48.6%
3948040	AO町(後期高齢)	2,650,789	39.0%	48.2%	122,577,412	39.6%	54.9%	121,021,389	37.5%	51.8%
3948020	AE町(後期高齢)	4,294,106	39.5%	44.7%	106,252,249	39.8%	51.0%	113,496,309	38.5%	52.9%
3948020	AS町(後期高齢)	4,817,941	35.0%	44.3%	108,654,806	40.0%	51.0%	112,744,743	37.0%	51.3%
490310	医師国民健康保険組合A	1,552,949	33.8%	43.6%	112,083,844	38.6%	50.6%	112,531,854	37.3%	49.3%
3948020	AO町(後期高齢)	3,607,441	30.2%	43.9%	104,139,245	38.2%	50.3%	108,495,132	37.2%	49.3%
3948040	AD町(後期高齢)	2,193,940	39.2%	53.9%	101,763,202	39.6%	51.4%	105,700,966	37.5%	51.1%
490490	AE町(国民)	5,589,660	38.4%	46.6%	98,219,569	35.4%	45.4%	103,422,047	36.4%	46.9%
3948020	AG町(後期高齢)	2,222,734	39.5%	46.2%	100,003,219	40.2%	52.7%	102,199,440	39.9%	53.2%
490500	AI町(国民)	6,718,855	35.8%	45.9%	84,459,121	34.7%	48.0%	85,179,442	37.4%	50.1%
490240	AD町(国民)	2,586,762	31.0%	36.1%	81,634,356	38.2%	48.9%	84,317,900	38.1%	47.8%
490140	AE町(国民)	1,890,526	38.0%	45.8%	84,329,162	39.2%	51.9%	88,811,548	37.0%	49.4%
649030	健康保険組合C	6,032,170	36.6%	42.7%	87,323,330	39.0%	47.6%	92,475,503	38.0%	44.5%
490210	AE町(国民)	1,645,620	35.6%	42.8%	86,804,235	35.4%	46.6%	89,148,754	34.6%	47.0%
3948040	AV町(後期高齢)	2,709,959	39.0%	48.7%	86,242,949	37.6%	49.1%	87,783,023	37.0%	49.4%
3948070	AR町(後期高齢)	2,077,263	34.1%	50.4%	85,003,778	38.0%	51.4%</			

図 2-4 後発医薬品切替後薬剤費の薬効別内訳

後発医薬品の切替後薬剤費の薬効別内訳 - **どの薬効**で大きいのか

20XX年3月/48〇〇県

自治体 コード等	薬効	入院		入院外+調剤		総計	
		切替対象薬剤費 (薬価最小)	切替後薬剤費 (薬価最大)	切替対象薬剤費 (薬価最小)	切替後薬剤費 (薬価最大)	切替対象薬剤費 (薬価最小)	切替後薬剤費 (薬価最大)
0	総計	2,468,369,413	39.5%	52,941,676,661	39.8%	109,604,961,955	37.7%
11	中枢神経系用薬	525,774,430	35.4%	5,780,541,259	37.9%	6,575,281,073	38.6%
12	末梢神経系用薬	19,130,028	27.4%	283,968,756	40.6%	300,553,455	39.9%
13	感覚器用薬	47,856,172	32.5%	2,084,588,200	29.7%	2,124,090,484	28.9%
21	循環器官用薬	319,033,037	47.5%	10,917,371,029	43.6%	11,633,714,921	44.8%
22	呼吸器官用薬	44,689,328	34.1%	743,385,708	40.6%	764,968,071	40.4%
23	前駆薬	772	7%	4,455,034,869	35.5%	4,549,712,672	36.2%
24	モ/副腎皮質	249	0%	677,522,529	29.5%	709,143,012	29.4%
25	専門用薬	790	4%	983,895,782	44.6%	997,568,550	41.5%
26		107	3%	5,877,693,457	45.2%	5,513,837,207	41.9%
27		824	8%	0	0.0%	18,778,896	33.3%
29	常用医薬品	241	5%	5,252,950	54.5%	5,096,638	53.0%
31		576	2%	566,995,609	41.0%	599,066,805	43.4%
32		394	1%	60,009,262	33.0%	82,456,455	31.3%
33		820	1%	4,788,458,014	37.2%	4,947,460,009	36.3%
34		497	8%	137,888,527	13.3%	148,911,074	15.8%
39	薬品	118	8%	6,604,675,194	27.8%	6,759,896,360	27.1%
41		0	0%	0	0.0%	0	0.0%
42		578	9%	2,218,385,590	33.9%	2,264,749,793	36.8%
43		386	1%	51,252,800	8.4%	66,547,800	7.0%
44		177	0%	2,101,743,642	39.4%	2,132,096,894	39.0%
49	従用医薬品	0	0%	0	0.0%	0	0.0%
51		0	0%	0	0.0%	0	0.0%
52		0	0%	0	0.0%	0	0.0%
59	処方処方に基づき医薬品	0	0%	0	0.0%	0	0.0%
81		227	1%	1,389,607,862	33.9%	2,053,852,031	31.4%
82		233	2%	1,026,886,259	48.0%	1,211,042,132	47.5%
83		0	0%	0	0.0%	0	0.0%
84		825	2%	3,310,317	48.4%	4,145,027	46.5%
69	対する医薬品	0	0%	0	0.0%	0	0.0%
71	用医薬品を除く	0	0%	0	0.0%	0	0.0%
72		81,858,055	3%	736,400,230	25.5%	815,589,847	25.1%
73	公衆衛生用薬	0	0%	0	0.0%	0	0.0%
74	体外診断用医薬品	0	0%	0	0.0%	0	0.0%
79	その他の治療を主目的とした医薬品	1,839,030	2%	34,204,747	32.0%	37,586,639	32.6%
81	アルブミン系薬(天然系)	0	0%	0	0.0%	0	0.0%
82	非アルブミン系薬	36,438,254	7%	52,097,812	31.6%	90,756,026	30.6%
99	薬効不明	0	0%	0	0.0%	0	0.0%

薬効中分類

A切替対象薬剤費

後発薬価最小の場合Aの何%になるか

後発薬価最大の場合Aの何%になるか

図 2-4 後発医薬品切替後薬剤費の薬効別内訳（続き）

